

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第2区分  
【発行日】令和6年5月9日(2024.5.9)

【公開番号】特開2022-110578(P2022-110578A)  
【公開日】令和4年7月29日(2022.7.29)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-138  
【出願番号】特願2021-6068(P2021-6068)  
【国際特許分類】  
A 6 3 F 5/04(2006.01)  
【F I】

10

A 6 3 F 5/04 6 5 2  
A 6 3 F 5/04 6 2 0

【手続補正書】  
【提出日】令和6年4月26日(2024.4.26)  
【手続補正1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項1】

20

遊技者の押圧操作に応じて変位可能なボタン部と、  
前記ボタン部を変位可能に配置するための凹部と、  
前記凹部を形成するベース部材と、  
前記凹部に空気を送り出す送風機と、  
前記ボタン部に光を照射可能な光源と、を備え、  
前記ボタン部と前記凹部との間には、前記送風機からの空気が送り込まれる空間が形成され、  
前記ボタン部が基準位置であるとき、及び前記ボタン部が押圧操作されて前記基準位置から変位した変位位置であるときの何れであっても、前記送風機から前記凹部に送り出された空気が、前記空間を通じて前記ボタン部と前記凹部との隙間から噴出することが可能に構成され、  
前記光源は、前記空間を介して前記ボタン部に光を照射することを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0005  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0005】

40

しかしながら、この種の遊技機では、市場において新機種が断続的に求められており、演出効果をより高める必要性があった。

【手続補正3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0006  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0006】

本発明は、このような点に鑑みてなされたものであり、演出効果をより高めることがで

50

きる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明に係る遊技機は、  
遊技者の押圧操作に応じて変位可能なボタン部と、  
前記ボタン部を変位可能に配置するための凹部と、  
前記凹部を形成するベース部材と、  
前記凹部に空気を送り出す送風機と、  
前記ボタン部に光を照射可能な光源と、を備え、  
前記ボタン部と前記凹部との間には、前記送風機からの空気が送り込まれる空間が形成され、  
前記ボタン部が基準位置であるとき、及び前記ボタン部が押圧操作されて前記基準位置から変位した変位位置であるときの何れであっても、前記送風機から前記凹部に送り出された空気が、前記空間を通じて前記ボタン部と前記凹部との隙間から噴出することが可能に構成され、  
前記光源は、前記空間を介して前記ボタン部に光を照射することを特徴とする。

10

20

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明によれば、演出効果をより高めることができる。

30

40

50